

平成29年度当初予算主要事業

- | | |
|---|---|
| <p>I 北陸新幹線を多面的に活用した石川の更なる発展</p> <p>1 いしかわ独自の優位性に更なる厚みを加える取り組み</p> <p>(1) クルーズ・貨物両面での金沢港の拠点港化の推進</p> <p>(2) 県民文化スポーツ部の創設</p> <p>(3) 個性と魅力にあふれる文化と学術の地域づくり</p> <p>(4) スポーツを通じた活力の創造</p> <p>(5) 人やものの交流を盛んにする基盤整備とその活用</p> <p>2 東京オリンピック・パラリンピックや致賀延伸を見据えた誘客促進</p> <p>(1) 新たな魅力づくりと満足度向上による石川ファンの拡大</p> <p>(2) 東京オリンピック・パラリンピックを見据えた海外誘客</p> <p>(3) 産学官連携による石川の観光の次代を担う人材の育成</p> | <p>(6) 地場産業の経営安定化・基盤強化の推進</p> <p>(7) 地域の農業を支える多様な担い手の活躍の支援</p> <p>(8) 森林資源の利活用と林業の活性化</p> <p>(9) 漁業の振興と水産物の安定供給</p> <p>(10) 地域の強みを活かした里山里海の振興</p> |
| <p>II 人口減少時代に打ち克つ活力ある石川の創造</p> <p>1 結婚や出産の希望がかない安心して子育てできる社会づくり</p> <p>(1) 結婚を希望する男女への支援体制の強化</p> <p>(2) 妊娠・出産と子育てに対する不安の解消</p> <p>(3) 子どもの健やかな育ちへの支援</p> <p>(4) ワークライフバランスの質の向上</p> <p>2 将来を担う人材の定着と石川への人の流れの創出</p> <p>(1) 人材確保や移住・定住促進のための体制強化</p> <p>(2) UIターン・県内就職の促進による人口流出の抑制</p> <p>(3) 働き盛り世代の移住促進による活力創出</p> <p>3 地域を支える活力ある産業の創出</p> <p>(1) 将来にわたり本県経済を支える強い産業基盤の構築</p> <p>(2) ものづくり産業と連携した新たな発想による農林水産業の収益力向上と高付加価値化の推進</p> <p>(3) 特色ある県産農林水産物の生産・販売体制強化とブランド化の推進</p> <p>(4) 新たな成長市場の獲得に向けた戦略的な販路開拓</p> <p>(5) 戦略的な企業誘致の推進</p> | <p>III 安全・安心とやすらぎを感じる地域づくり</p> <p>1 防災対策の充実強化</p> <p>(1) 災害に強いまちづくり・地域づくり</p> <p>(2) 原子力防災体制の整備</p> <p>2 安全・安心と豊かな環境づくり</p> <p>(1) 安全で良質な地域医療の安定的な確保</p> <p>(2) 身近な安全・安心が確保された社会づくり</p> <p>(3) 循環を基調とした持続可能な社会づくり</p> <p>(4) 自然と人が共生できる社会づくり</p> <p>3 みんなで支える安らぎと絆の社会づくり</p> <p>(1) 団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向けた対応</p> <p>(2) 安らぎのある地域社会づくりの推進</p> <p>(3) 男女共同参画社会の形成</p> <p>4 未来を拓く心豊かな人づくり</p> <p>(1) これからの社会を生き抜く心身ともにタフな人づくり</p> <p>(2) 建学の精神を尊重した私学の振興</p> <p>(3) 家庭や地域の教育力の向上と青少年の健全育成</p> |
| | <p>IV 行政経営プログラムに基づく計画的な行財政運営の推進</p> <p>(1) 柔軟かつ機動的な組織づくりと人材の育成・確保</p> <p>(2) 財政健全性の維持・向上</p> |

I 北陸新幹線を多面的に活用した石川の更なる発展

1 いしかわ独自の優位性に更なる厚みを加える取り組み

(1) クルーズ・貨物両面での金沢港の拠点港化の推進

- － 日本海定期周遊クルーズの拡大を踏まえた利用促進と更なる誘致 114,500 千円
 - ㊦ 首都圏鉄道事業者と連携した金沢港発着クルーズの情報発信、
 - ㊦ 三大都市圏、近隣県等からの集客促進に向けたクルーズセミナーの開催、
 - ㊦ 県内での前後泊促進に向けた旅行商品の造成支援、
 - ㊦ 新規クルーズ誘致に向けたポートセールスの実施など
- － コンテナ定期航路の利用促進 5,200 千円
 - ㊦ 金沢港の利用継続・拡大に向けた荷主への支援の拡充、
 - ㊦ 物流事業者と連携した金沢港への転換促進など
- － 拠点港化に向けた機能強化
 - ㊦ 金沢港機能強化整備計画(仮称)の策定(3月1次補正) 18,000 千円
 - CIQ・待合施設の整備、アクセス道路の整備、コンテナ上屋の集約
 - ㊦ 早期着工に向けた基本設計 82,000 千円
 - クルーズ船受け入れに向けた無量寺岸壁の水深10m化整備 544,000 千円
 - 早期供用に向けた工事促進など
 - 御供田国際コンテナターミナルの整備 542,122 千円
 - ガントリークレーン(2基目)の整備など
 - 大浜国際物流ターミナルの整備 558,900 千円
 - 大水深岸壁の整備(航路泊地、西防波堤)

(2) ㊦ 県民文化スポーツ部の創設

学校体育を除くスポーツ行政の知事部局への移管

(3) 個性と魅力にあふれる文化と学術の地域づくり

- ・ 東京国立近代美術館工芸館の移転整備(㊦実施設計など) 90,000 千円
- ・ 東京オリンピックに向けた「いしかわの工芸文化魅力発信・向上プログラム」の展開
 - － ㊦ 工芸館と連携した特別展の開催(11～12月) 3,000 千円
 - 工芸館が所蔵する名品の展示や関連イベントによる移転に向けた気運の醸成
 - － ㊦ 工芸の祭典「21世紀鷹峯フォーラム」と連動した工芸王国石川の効果的な魅力発信
 - 美術館における「百工比照」の特別展示(10～12月) 1,000 千円
 - 文化財保存修復工房におけるセミナーの開催(10月) 1,000 千円
 - 伝統産業工芸館における特別企画展の開催(10～11月) 1,000 千円
 - しいのき迎賓館における「国際漆展・石川2017」の開催(10月) 9,000 千円
 - しいのき緑地における伝統的工芸品展示販売会の開催(11月) 3,000 千円
 - 技術研修所(輪島漆芸、丸谷焼、山中漆器)における見学ツアーの開催(10月) 1,000 千円
 - 輪島漆芸技術研修所50周年記念イベントの開催(10月) 5,100 千円
 - － ㊦ 国際工芸サミット(仮称)の開催に向けた伝統工芸の魅力発信 3,000 千円
 - 北陸三県連携による「テーブルウェアフェスティバル2018」への出展(1～2月)
 - － ㊦ 工芸の魅力に触れることができる多彩なイベントの通年展開 4,000 千円
 - 人間国宝などによるリレー講演(春、夏)、工芸品の器を使った食談義(冬)、
 - 工芸制作体験講座の開催(通年)など
- ・ いしかわの優れた文化の創造と発信
 - － いしかわ文化の日といしかわ文化推進期間における普及啓発 6,500 千円
 - 記念講演の開催、イベントガイドの充実など
 - － 兼六園周辺文化の森「四季の文化回廊」の開催 19,000 千円
 - 各文化施設が連携した四季折々の文化イベント

—	兼六園周辺文化施設における魅力ある企画展の開催		
	美術館		20,763 千円
	「蘇る文化財、その瞬間展」、「燦めきの日本画展」など		
	歴史博物館		35,365 千円
	「北前船と日本海海運展」、「国立民族学博物館コレクション展」など		
	石川四高記念文化交流館		16,137 千円
	「四高特別展」など		
—	文化財保存修復工房の技術と魅力の発信(一部再掲)		4,000 千円
	㊦20周年記念シンポジウムの開催など		
—	㊦ 外国人伝統文化体験トライアルの実施		4,000 千円
	本物の伝統文化体験の提供(能楽、茶屋文化)		
—	いしかわ子ども文化体験チャレンジスクールの実施		12,000 千円
	子どもが五感を通して本物の文化の魅力に触れる機会の充実		
—	「金沢芸妓の舞」の開催(30回)(文化振興基金)(一部再掲)		4,300 千円
	㊦外国人向け公演の開催		
—	「観能の夕べ」の開催(14回)(文化振興基金)		6,000 千円
	㊦能舞台体験ツアーの実施		
—	㊦ 「いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭」の開催(4月～5月)		58,000 千円
	本県が誇る多彩な音楽文化の県内外への発信		
—	いしかわミュージックアカデミーの開催		15,640 千円
	国内外の著名な講師陣による若手音楽家の育成		
—	㊦ いしかわミュージックアカデミー20周年記念コンサートの開催		6,500 千円
—	㊦ 第6回能登演劇堂ロングラン公演「肝っ玉おっ母と子供たち」の開催支援		7,000 千円
—	県内の文化団体活動の活性化(文化振興基金)	公募枠	80,000 千円
	自主的、創造的な文化活動に対する助成		
・	兼六園・金沢城の魅力向上		
—	金沢城公園の整備	債務を含め	2,318,869 千円
	㊦鶴の丸休憩館のオープン(H29年GW前)、		
	鼠多門(㊦復元工事着手)、鼠多門橋(埋蔵文化財調査、㊦実施設計)、		
	二の丸御殿の総合的な調査研究など		
—	兼六園・金沢城公園の夜の魅力充実		33,793 千円
	ライトアップ等の夜間イベント「金沢城・兼六園四季物語」の開催(71日間)、		
	玉泉院丸庭園等の週末を中心としたライトアップ(150日間)		
・	新たな県立図書館の整備推進		
—	㊦ 新図書館整備推進室の設置		
—	㊦ 文化立県・石川の新たな「知の殿堂」の創造		168,000 千円
	基本設計、開架図書の計画的な収集、		
	石川らしい図書等の集積(石川コレクション)の形成に向けた調査など		
—	金沢大学工学部跡地へのアクセス道路の整備(㊦測量・設計)		20,000 千円
・	高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力向上		
—	高等教育機関による県外高校生への魅力発信		3,110 千円
	首都圏等での高校訪問、新幹線沿線県での進学説明会への参加支援		
—	高等教育機関との連携による学術交流の推進		27,500 千円
	いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットとの連携など		
—	海外インターンシップの実施		1,540 千円
	海外進出した企業での現地研修		
—	公立大学法人に対する支援		1,666,444 千円

- ・ 国際交流の拡大とグローバル化に対応した多文化共生の促進
 - － 留学生を活用した石川の魅力発信
モニターツアーの実施 4,000 千円
 - － 日本語・日本文化研修プログラムの実施 43,801 千円
国際交流基金と連携した海外大学等へのPR(㊦豪州、㊦ニュージーランド)など
 - － 友好交流地域との交流の推進 6,785 千円
経済・観光・環境分野等での交流

- (4) スポーツを通じた活力の創造
 - － ㊦ いしかわ競技力向上方策検討会議(仮称)の設置 1,500 千円
戦略的・効果的な選手強化や指導者育成等の競技力向上方策の検討
 - － ㊦ 競技団体における競技力向上体制の構築 2,000 千円
選手強化・指導者育成に向けた先駆的な取り組みへの支援
 - － 国際大会で活躍できる若手アスリートの育成 8,000 千円
競技団体が実施する育成強化に対する支援
 - － 競技力向上対策 227,400 千円
中学生、高校生選手の競技力強化に対する支援、
ふるさと選手との合同合宿等を通じた強化に対する支援など
 - － ㊦ 障害者アスリートの競技力向上 2,000 千円
国際大会等への出場に対する支援
 - － 障害者スポーツ大会の開催(5月) 7,225 千円
 - － 障害者スポーツの普及促進 6,076 千円
指導員の養成、スポーツ教室、㊦スポーツへの意欲を育むフォーラムの開催
 - － いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会の開催(4月) 10,000 千円
 - － ㊦ 地元プロスポーツチームと連携した誘客の促進 4,000 千円
アウェイゲームを活用した首都圏等での観光PR
 - － ㊦ オリンピック・パラリンピック教育の推進 2,500 千円
学校でのオリンピック・パラリンピアンによる講演会など
 - － 2020年東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致の推進 9,000 千円
㊦競技団体や市町と連携した事前合宿受け入れへの支援など
 - － ㊦ 木場潟カヌー競技場の整備支援 13,000 千円
ナショナルトレーニングセンターとしての機能充実
 - － 西部緑地公園陸上競技場の整備(3月1次補正) 604,000 千円
㊦大型映像装置・音響設備の機能向上

- (5) 人やものの交流を盛んにする基盤整備とその活用
 - ・ 北陸新幹線建設費負担金 15,875,319 千円
金沢～敦賀間、長野～金沢間
 - ・ 北陸新幹線県内全線開業を見据えた対策の推進
 - － ㊦ 金沢開業効果等調査の実施 2,000 千円
 - － 金沢以西の並行在来線の運営に向けた検討 24,000 千円
㊦旅客流動調査の実施
 - ・ 次代の基盤となるみちづくり
 - － 広域交流ネットワーク道路の整備 ～「ダブルラダー輝きの美知」構想の推進～
地域高規格道路等の整備 債務を含め 4,357,496 千円
能越自動車道(輪島道路、田鶴浜七尾道路)、
のと里山海道4車線化(柳田IC～上柵矢駄IC間)、
金沢外環状道路 海側幹線(金沢市大河端町～福久町間)

	広域交流幹線軸道路の整備	債務を含め	4,708,526 千円
	珠洲道路(ゆずりレーン(☑能登町太田原地内)、☑七尾外環状道路、南加賀道路(栗津ルート(H30年春完成))など		
	交流・物流拠点連結道路の整備	債務を含め	3,278,504 千円
	かほく東西幹線道路、国道304号(清水谷バイパス(☑工事着手))、加賀海浜産業道路など		
	観光周遊道路の整備		966,979 千円
	奥能登絶景海道(寺家バイパス(☑工事着手))、国道360号(☑目附谷バイパス)など		
	地域間交流道路の整備		1,197,754 千円
	能都内浦線(真脇トンネル)、奥能登横断道路(小間生バイパス(H29年秋完成))など		
—	走行性や安全性の向上につながるきめ細かな道路整備	～いしかわの優しい美知整備～	500,000 千円
	急カーブ解消など即効性の高い改良		
—	市街地の交通渋滞の解消	債務を含め	874,124 千円
	鳴和三日市線(中島大橋架替等(☑工事着手))、金沢駅港線(環状鞍月交差点)、兼六園下交差点改良と兼六駐車場建替の一体的整備(☑駐車場実施設計)など		
・	中心市街地の再生・活性化		
—	市街地再開発事業への支援		113,200 千円
	金沢駅武蔵南地区(☑実施設計、解体工事)		
・	魅力ある石川の景観の保全・創出と魅力発信		
—	無電柱化を核とした街なみ景観形成		1,163,518 千円
	湯元和倉温泉駅線(七尾市和倉温泉地区)、小立野線(金沢市石引地区)、鶴来本町通り線(白山市鶴来本町地区)など		
—	のと里山海道の沿道景観の向上		9,600 千円
	徳田大津IC付近における並木整備		
—	里山里海の魅力を体感できるサイクリングルートの充実(一部3月1次補正)		205,000 千円
	新規ルートの整備(☑かほく・内灘地区、☑小松・加賀地区)、走行環境の整備促進、☑位置情報等を案内するスマートフォンアプリの開発など		
—	☑第28回全国「みどりの愛護」のつどいの開催(6月10日)		38,000 千円
—	木場潟公園(東園地)の整備(☑基本計画)		12,000 千円
—	能登歴史公園の整備	債務を含め	369,680 千円
	☑公園センター建設など		
—	千里浜海岸の砂浜再生		286,911 千円
	人工リーフの整備促進、浚渫土砂の海上投入による養浜等		
・	航空ネットワークを活用した交流の促進		
—	小松空港		
	航空の優位性を活かした利用促進		63,000 千円
	羽田便ビジネス利用の促進、☑地元利用拡大に向けた特典付き旅行商品の造成支援、☑羽田乗継利用旅行商品の造成支援、福井県との連携による新規需要開拓など		
	利用者の利便性の向上		21,900 千円
	駐車場料金の軽減、空港アクセスバスの運行支援など		
	国際旅客便の利用促進		51,664 千円
	直行3路線の年間を通じた需要の喚起など		
	国際定期路線の開拓		20,000 千円
	☑香港チャーター便の運航支援など		

	国際物流拠点化の推進	17,380 千円
	新規貨物開拓のための輸送トライアルへの助成など	
ー	のと里山空港	
	安定需要の確保に向けた利用促進活動の展開	169,100 千円
	⑤能登の祭り・イベント等を活用した市町との連携による旅行商品の造成支援、 新幹線や小松空港と組み合わせた旅行商品の造成支援、	
	⑥地元の児童・生徒に対するマイ空港意識の醸成など	
	利用者の利便性の向上	2,710 千円
	二次交通(ふるさとタクシー)の運行支援	
	国際インバウンドチャーター便の運航支援	12,000 千円
・	多様な航路を活かした港湾の活性化	
ー	金沢港	
	日本海定期周遊クルーズの拡大を踏まえた利用促進と更なる誘致(再掲)	114,500 千円
	コンテナ定期航路の利用促進(再掲)	5,200 千円
	拠点港化に向けた機能強化(再掲)	1,745,022 千円
ー	七尾港	
	木材の総合物流拠点化の推進	12,000 千円
	木材加工品の取扱拡大に向けた輸入トライアル輸送の実施など	
	大田国際物流ターミナルの整備	106,108 千円
	大水深岸壁の整備(航路泊地)など	

2 東京オリンピック・パラリンピックや敦賀延伸を見据えた誘客促進

(1) 新たな魅力づくりと満足度向上による石川ファンの拡大

・	石川ならではの魅力の重点的・戦略的な発信	
ー	⑤ JR・北陸三県連携による通年誘客キャンペーンの展開	11,500 千円
	「日本の美は、北陸にあり。」キャンペーン(4月～11月)	
	ジャパニーズビューティ北陸キャンペーン(12月～3月)	
ー	首都圏からの誘客促進(一部観光ファンド)(一部再掲)	34,600 千円
	⑤ 鉄道事業者と連携した金沢港発着クルーズの情報発信、	
	⑥ 北陸新幹線を利用する修学旅行の誘致強化に向けた専門人材の配置など	
ー	首都圏アンテナショップ「いしかわ百万石物語・江戸本店」を活用した魅力発信	8,000 千円
	県内地域別イベントや他県連携キャンペーンの充実など	
ー	東北からの誘客促進(一部観光ファンド)	7,100 千円
	⑤ JRグループと連携した情報発信の通年化、観光物産展の開催	
ー	関西・中京圏からの誘客促進	21,000 千円
	⑤ JRグループや大手私鉄グループと連携した情報発信の通年化、	
	⑥ 日本自動車連盟(JAF)と連携した情報発信、⑦ 食博覧会・大阪への出展など	
ー	⑧ 地元プロスポーツチームと連携した誘客の促進(再掲)	4,000 千円
ー	⑨ 白山開山1300年を契機とした広域観光の推進	8,000 千円
	岐阜県・福井県と連携した白山広域ガイドブックの発行、	
	三大都市圏でのイベントを活用したPRなど	
ー	白山白川郷ホワイトロードの開通40周年を契機とした利用促進	22,000 千円
	温泉旅館等の宿泊者を対象とした片道無料化、⑩ ガイド研修の実施など	
ー	のと鉄道観光列車の魅力発信	2,000 千円
	モニターツアーの実施、新幹線車内誌や鉄道雑誌でのPR	
ー	⑪ 新たな助成制度によるコンベンション誘致の推進	62,000 千円

- ・ 開業効果の県下全域への波及に向けた受け地の魅力づくり
 - － 能登・加賀・金沢における誘客イベントの展開(観光ファンド) 107,000 千円
能登ふるさと博の開催(夏、冬、㊦10周年記念イベント)、
㊦白山開山1300年記念イベントの開催(6月、10月)、
加賀四湯博の開催(6月～3月)、金沢での音楽イベントの開催(冬)など
 - － ㊦地域の観光資源の旅行商品化の促進 4,000 千円
専門人材の配置による旅行会社への働きかけの強化
 - － のとじま水族館の魅力アップ(3月1次補正) 700,000 千円
㊦回遊水槽のリニューアル整備(H30年春オープン)
 - － いしかわ動物園の魅力アップ 25,000 千円
㊦ホワイトタイガーの導入(8月)、㊦トラ舎の増築(実施設計)、
㊦トキ里山館の年間を通した情報発信
 - － ㊦山中漆器産業技術センターの機能強化(3月1次補正) 197,000 千円
見学・体験コースの整備、レンタル工房の設置
 - － 百万石まちなかめぐりの開催(4月、11月) 10,000 千円
都心部における春の桜、秋の紅葉をテーマにしたイベントの実施
 - － いしかわ食のてんこもりフェスタの開催(10月) 4,000 千円
地域おこしご当地グルメイベントの実施
 - － いしかわスイーツ博の開催(10月) 10,000 千円
菓子文化の発信・体験イベントの実施

- (2) 東京オリンピック・パラリンピックを見据えた海外誘客
 - ・ 北陸新幹線を活用した新たなゴールデンルートの普及
 - － 北陸アーチパスを活用した情報発信 5,550 千円
沿線自治体との連携による国際旅行博への出展やメディア招へい(欧米豪、
東南アジア、台湾、香港)など
 - － 昇龍道高速バスきっぷ等を活用した周遊観光の促進 1,370 千円
沿線各県との共同プロモーションの実施
 - ・ 国や地域の特徴に応じた戦略的な海外誘客の推進
 - － ㊦石川の本物の魅力を活かした富裕層誘客の推進(観光ファンド) 9,000 千円
ルレ・エ・シャトー主催の旅行商談会への出展、
京都市ほか5都市との共同による旅行会社招へいなど
 - － 海外MICE誘致の推進(観光ファンド) 9,000 千円
東京都との連携による国際見本市出展、視察旅行の受け入れなど
 - － ㊦個人旅行者に対する情報発信の強化 10,000 千円
世界最大手の旅行予約サイトやインターネット動画サイトを活用した観光PR
 - － 小松空港定期便を活用した誘客活動の展開 8,200 千円
旅行商品造成のためのメディア招へい、広告掲載支援など
 - － ターゲットを絞った誘客の促進 15,500 千円
アフタースキー客の誘客(豪州)、スポーツ・レジャーツアーの誘致(台湾、韓国)、
教育旅行の誘致(台湾、中国)、㊦体験型旅行商品の造成(シンガポール)など

- (3) 産学官連携による石川の観光の次代を担う人材の育成
 - － ㊦いしかわ観光創造塾の開講 3,000 千円
観光関連産業の若手経営者を対象とした人材育成プログラム

II 人口減少時代に打ち克つ活力ある石川の創造

1 結婚や出産の希望がかない安心して子育てできる社会づくり

(1) 結婚を希望する男女への支援体制の強化

- － いしかわ婚活応援企業による結婚支援の取り組み促進 5,500 千円
 - ⑧企業版しあわせアドバイザー情報交換会の開催、
 - ⑨積極的に取り組む企業の表彰など
- － 市町と連携した結婚支援の推進 17,000 千円
 - ⑩先進市町の優良事例を学ぶセミナーの開催、
 - ⑪縁結びistによる市町イベントでの出張相談など
- － 結婚に対する意識の醸成 3,000 千円
 - 情報誌を活用した結婚の魅力の発信

(2) 妊娠・出産と子育てに対する不安の解消

・ 精神的不安と母子の健康に関する不安の解消

- － 不妊に対する支援 195,771 千円
 - 体外受精や男性不妊治療等不妊治療費への助成
- － 小児・周産期医療体制の整備 138,314 千円
 - 総合周産期母子医療センターの医療機器整備など
- － マイ保育園を活用した妊娠期からの相談支援 59,071 千円
 - 妊娠期からの育児体験・育児相談、子育て支援プランの策定など
- － 認定こども園等での通園保育体験への支援 24,000 千円
 - 3歳未満児を持つ在宅育児家庭に対する通園に準じた保育サービスの実施
- － 祖父母世代の支援が受けられるような子育て環境の整備 13,600 千円
 - 三世帯同居・近居促進のための住宅の新築・増改築等に対する助成

・ 経済的負担の軽減による第2子を持つことの後押し

- － ⑫ プレミアム・パスポートの拡大(H29年10月) 12,000 千円
 - 子2人以上世帯への対象拡大(約16,000世帯→約60,000世帯)
- － 保育料の無料化(第2子・第3子以降) 439,015 千円
- － ⑬ 放課後児童クラブ利用料の原則無料化 39,000 千円
 - 第2子への対象拡大
- － ⑭ 病児・病後児保育利用料の原則無料化(第2子・第3子以降) 2,000 千円

(3) 子どもの健やかな育ちへの支援

- － ⑮ 認定こども園の保育教諭の資質向上 4,000 千円
 - 専門研修の実施など
- － ⑯ 発達障害の早期発見・支援体制の強化 3,000 千円
 - かかりつけ医等を対象とした専門研修の実施など
- － ⑰ 第3次いしかわ食育推進計画の推進 2,700 千円
 - 園児を持つ保護者向け冊子の作成、高校生向け出前講座の実施など
- － 子ども虐待防止総合対策の推進 69,668 千円
 - 関係機関の連携による虐待の早期発見など
- － 子どもの貧困対策の推進 15,421 千円
 - 大学生等の学習支援ボランティアによる学習教室の開催など
- － 児童福祉施設の整備支援(一部3月1次補正) 1,259,130 千円
 - 認定こども園・保育所(26カ所)、放課後児童クラブ(24カ所)、児童館(1カ所)、児童養護施設(5カ所)

(4)	ワークライフバランスの質の向上	
	－ 企業における実践への後押し	6,500 千円
	㊦事例を通じて学び合う実践講座の開催など	
	－ 大学生に対する普及啓発の推進	1,500 千円
	将来を見据えたライフプランセミナーの開催	
2	将来を担う人材の定着と石川への人の流れの創出	
(1)	人材確保や移住・定住促進のための体制強化	
	－ いしかわ就職・定住総合サポートセンター(ILAC)の運営	69,000 千円
	－ ㊦ いしかわ人材確保・定住推進基金の創設(3月1次補正)	2,220,828 千円
	安定的な財源の確保による社会減対策の充実	
(2)	Uターン・県内就職の促進による人口流出の抑制	
	・ 学生の県内定着促進	
	－ 県内企業でのインターンシップの促進	26,300 千円
	㊦マッチング交流会(参加企業200社→350社)	
	－ 県内企業の魅力を知る機会の提供	3,000 千円
	参加者の関心に応じた若手社員との交流会	
	－ 学生の就職活動に対する支援	13,500 千円
	合同企業説明会等(2月、3月、6月)	
	－ 就職する高校生の県内就職に向けた取り組み	6,900 千円
	㊦企業ガイダンスの開催(参加企業120社→180社)	
	－ 普通高校での県内企業と連携したキャリア教育の推進	6,000 千円
	企業の研究者による講話など	
	－ 県内企業の採用力の強化	4,000 千円
	人事担当者向けセミナーの開催	
	・ 県外進学者のUターン就職促進	
	－ 学生のUターン就職に向けた就職支援協定大学との連携強化	3,000 千円
	㊦就職支援協定大学の拡大(16大学→20大学)、学内での就職セミナー、大学の就職支援担当者と県内企業との懇談会	
	－ 県外での県内企業の情報発信力強化	4,000 千円
	参加者の関心に応じた若手社員との交流会(東京、京都、愛知各3回)	
	－ Uターン就職のための活動への支援	13,400 千円
	㊦保護者向けセミナー、合同企業説明会(東京、京都各1回)、ふるさと就職セミナー(東京、京都、愛知各2回)	
	－ 進学する高校生のUターン就職に向けた取り組み	4,000 千円
	県内就職の魅力や石川の暮らしやすさを紹介するセミナーの開催	
(3)	働き盛り世代の移住促進による活力創出	
	－ 石川の強みを活かした戦略的な魅力発信	35,127 千円
	㊦子育て世帯を対象としたセミナーやツアーの開催、短期移住体験の提供(能登地区、㊦加賀地区)、北陸三県等による合同移住イベントの実施(東京、㊦大阪)など	
	－ ㊦ 移住希望者の経済的負担の軽減	4,200 千円
	「いしかわ移住パスポート(Iパス)」の創設(5月)	
	－ ㊦ 産業競争力強化に向けた高度専門人材の獲得	130,000 千円
	企業の新事業展開等を担うUターン人材の獲得に対する支援	
	－ ㊦ Uターン転職の促進	13,500 千円
	首都圏の移住希望者に対する県内企業でのトライアル就業など	

ー	県内企業と移住希望者とのマッチングの促進 ④金融機関のネットワークを活用した求人開拓の強化	72,000 千円
ー	移住起業者に対する一貫的なサポート体制の構築 起業者相談会の開催(東京、④関西)、 ④ベンチャーコンテスト優秀者への移住経費に対する支援、 起業者向け制度融資の利子補給(起業後3年間無利子化)など	26,416 千円
ー	移住就農希望者に対する総合的な支援の促進 首都圏におけるきめ細かな情報発信(就農相談会、④出前講座)、 農業法人での見学・短期研修・インターンシップの実施など	32,000 千円
ー	漁業就業希望者に対する総合的な支援体制の構築 ④現地見学会の開催、④体験乗船会の開催(10回→20回)、 ④就業生活アドバイザーの配置など	6,100 千円

3 地域を支える活力ある産業の創出

(1) 将来にわたり本県経済を支える強い産業基盤の構築

・ 次世代産業の創造

ー	いしかわ次世代産業創造ファンドによる産業成長力強化の取り組み支援 次世代の産業を担う成長分野での新製品・新技術の研究開発への助成 (炭素繊維、航空機、ライフサイエンス、エネルギー)	200,000 千円
ー	④炭素繊維複合材料の研究開発拠点ICCの機能強化 (国プロジェクト 700,000 千円) 製品開発や実証評価など事業化促進に向けた拡充整備	
ー	炭素繊維複合材料の開発に取り組む東海・北陸地域の連携強化 プロジェクト発表会・交流会、建築分野など用途拡大に向けた研究会の開催	1,500 千円
ー	成長分野での研究成果の製品化・実用化促進 早期事業化に向けた製品の性能評価等に対する支援	120,000 千円

・ 高い技術力を活かして新分野・新規市場の開拓に挑む企業への支援

ー	④優れた基幹技術の内製化や加工領域拡大による新分野進出(次世代ファンド) 設備投資や技術指導への支援	
ー	④IoTを活用した新製品開発・経営の効率化(一部3月1次補正) 研究開発に必要な試験機器整備、経営効率向上の取り組みへの支援など	58,000 千円
ー	④産業競争力強化に向けた高度専門人材の獲得(再掲)	130,000 千円

・ 新規需要創出に向けた連携や新分野展開への支援

ー	産業化資源活用推進ファンド事業の推進 新商品開発・販路開拓支援など	284,000 千円
ー	④東京オリンピック・パラリンピックを見据えた新たな市場開拓(活性化ファンド) 訪日外国人向けの商品開発・改良への支援	
ー	④伝統工芸とファッション分野等の融合による新たな商品開発 大手百貨店と連携した産地の取り組みへの支援	5,000 千円
ー	福井県繊維産業との産地間連携の推進 新素材の共同開発、開発した新素材の展示会への出展	18,000 千円
ー	ニッチトップ企業の創成 認定企業への専門家派遣等による集中支援	3,500 千円
ー	ニッチトップ企業の海外展開への集中支援 ターゲットとする市場の調査、海外展示会への出展など	8,500 千円

- (2) ものづくり産業と連携した新たな発想による農林水産業の収益力向上と高付加価値化の推進
- ・ 新たに開発した生産管理モデルやノウハウの農業法人等への普及
 - － コマツと連携した低コストな水稲生産・施設園芸モデル 67,300 千円
 - ④多機能ブルドーザを活用した水稲直播栽培技術の大規模実証、
 - ④地下水冷房装置を活用した低コスト施設園芸生産技術の現地実証
 - － トヨタと連携した生産工程「見える化」による収益向上モデル 4,000 千円
 - ④現場改善ノウハウを活用した経営効率化の実証拡大
 - － コマツと連携した先進的的林業経営モデル 8,000 千円
 - ドローン等を活用した低コストな主伐作業の現地実証・技術習得支援
 - ・ 更なるコスト低減・高収益化モデルの開発
 - － コマツと連携した生産コストの低減技術 15,000 千円
 - 多機能ブルドーザと麦用作業機を活用した新たな水稲直播栽培技術の開発、
 - ホイールローダを活用した低コスト畑作生産技術の開発
 - － 東レと連携した低コスト施設園芸モデル 10,000 千円
 - 遮熱シートを活用した低コスト生産技術の開発
 - － ④産学官連携によるルビーロマンの商品化率向上技術 (国プロジェクト 8,845 千円)
 - スマートフォンを活用した熟練技術の習得システムの開発
 - － ④水稲経営の複合化による収益向上モデル 2,000 千円
 - 水稲生産の効率化技術と施設園芸を組み合わせた通年栽培の試行
- (3) 特色ある県産農林水産物の生産・販売体制強化とブランド化の推進
- ・ 本県が誇る特色ある農林水産物の更なるブランド価値の向上
 - － ルビーロマンの高級ブランドとしての地位の確立 9,300 千円
 - 首都圏でのトップセールス、商品化率向上技術の実証・普及
 - － エアリーフローラの多色展開による更なるブランド化の推進 8,350 千円
 - ④新たな3品種の市場デビュー(7色→10色)、
 - ④県外の市場関係者向け産地見学会の開催など
 - － のとてまりのブランド価値の確立 5,000 千円
 - 首都圏百貨店におけるPR活動の実施、生産量増加に向けた試験など
 - － 能登牛1000頭出荷体制の確立とブランド価値の向上 14,844 千円
 - 増頭生産に対する支援、④全国和牛能力共進会に向けた肥育技術指導など
 - ・ 新たな特色あるブランド品目の育成
 - － 能登とり貝ブランド化に向けた生産体制の強化 82,200 千円
 - ④種苗生産施設の増強(7万個→10万個)、通年出荷に向けた冷凍品の試作など
 - － 加賀しずくの市場デビューを契機としたブランド化の推進 3,500 千円
 - ④初出荷セレモニーの実施、ギフト需要を見据えた最上位規格の設定など
 - － 中食・外食ニーズに対応した米オリジナル新品種の市場デビュー 3,000 千円
 - ④バイヤー向けお披露目会の実施、安定生産に向けた栽培講習会の開催など
 - － いしかわ里山どじょうのブランド化による里山の振興と食文化の保全 2,252 千円
 - ④民間への種苗生産技術の移転、協議会によるPR活動への支援など
 - ・ 市場ニーズに対応した販売力の強化
 - － 特色ある県産食材の首都圏へ向けた販路開拓 12,000 千円
 - バイヤー等を対象とした「いしかわ百万石マルシェ」の開催
 - － 流通産業との連携による売れる生産・販売体制づくり 5,000 千円
 - バイヤー等からの提案に基づく県産食材を活用した商品づくりなど
 - － 市場流通における地産地消の推進 2,000 千円
 - 奥能登地域の特色ある食材の市場流通(奥能登直行便)への支援、
 - ④中能登地域での試行

- (4) 新たな成長市場の獲得に向けた戦略的な販路開拓
- ・ 海外でのネットワークを活用した販路の構築と拡大
 - － ㊦ 官民連携のサポート体制による海外販路開拓 9,500 千円
シンガポールでの金融機関と連携した商談会や百万石マルシェの開催
 - － 食文化の発信を通じた海外とのネットワークの充実強化 14,000 千円
シェフ・バイヤーの招へいによる県内商談会の開催(東南アジア)、
大手商社と連携した商談会の開催(㊦米国、㊦中国)、
㊦スローフード協会との連携によるバイヤーの招へいなど
 - － 県産農林水産物の海外需要の開拓 9,000 千円
現地レストラン・輸入業者等とのマッチング、石川フェア(台湾)でのPRなど
 - － 伝統産業の海外展開への支援 7,000 千円
㊦百貨店と連携した市場調査(香港)、商談会の開催(東南アジア、中国)
 - － ㊦食品産業の輸出拡大に向けた人材育成 4,000 千円
専門家によるプロフェッショナル人材育成研修
 - ・ 訪日外国人増加によるインバウンド需要の獲得
 - － ㊦東京オリンピック・パラリンピックを見据えた新たな市場開拓(活性化ファンド)(再掲)
 - － ㊦食品や伝統工芸分野における需要獲得への支援 4,000 千円
受入環境整備への支援、対応力向上セミナーの開催
 - ・ 新たな顧客獲得に向けた販路開拓への支援
 - － 販路・受注開拓の支援
 - 技術提案型展示商談会の開催 12,000 千円
大規模型、小規模型、メーカー招へい型
 - 受注開拓懇談会の開催 21,014 千円
 - 首都圏の食品商社との個別商談会の開催 1,000 千円
多品種小ロットの特色ある地域製品の提案
 - 繊維企業と大手アパレル企業の連携強化 7,000 千円
首都圏での商談会の開催、首都圏デザイナーとの商品開発など
 - － 県外需要を取り込む元気なものづくり中小企業への支援 31,000 千円
販路拡大に向けた専門家派遣、市場調査、試作品開発など
 - － 首都圏アンテナショップを活用した魅力発信(再掲) 8,000 千円
- (5) 戦略的な企業誘致の推進
- － 本社機能を有する事業所誘致の取り組み
 - 本社機能立地促進補助金による研究・開発部門や業務統括部門の誘致の推進 233,000 千円
 - 誘致企業の拠点化に向けた県内大学、企業との共同研究に対する支援 4,000 千円
 - － 石川の強みを活かした企業誘致
 - 創造的産業等立地促進条例による企業誘致の推進 885,000 千円
 - 雇用拡大関連企業立地促進補助金による企業誘致の推進 1,075,000 千円
- (6) 地場産業の経営安定化・基盤強化の推進
- － 資金需要に応える融資枠の確保

構造改革支援融資	新規融資枠	335 億円
経営安定支援融資	新規融資枠	666 億円
うち緊急経営安定支援融資	新規融資枠	40 億円
うち経営安定支援融資(借換資金)	新規融資枠	30 億円
 - － 設備貸与制度の拡充
 - ㊦人手不足に対応した省力化設備導入に対する利子補給制度の創設

-	企業ドックによる経営基盤の強化 外部専門家派遣(1, 200回)	38,400 千円
-	再生・事業転換支援プログラムの推進 経営改善を支援するための経営コンサルティングの実施(550回)	18,160 千円
-	小規模企業支援の強化 商工会、商工会議所経営指導員の指導力強化研修の実施、 中小企業の事業承継に対する相談・支援体制の強化	6,000 千円
-	小規模企業の販路開拓のための人材の育成 営業力強化に向けた実践的な研修会の開催	2,000 千円
(7)	地域の農業を支える多様な担い手の活躍の支援	
·	企業等の農業参入の促進など意欲ある担い手の確保・育成	
-	いしかわ農業参入支援ファンド(140億円)による経営支援 耕作放棄地等に参入する企業・農業法人への支援	5,000,000 千円
-	㊦ 参入企業の生産拠点新設(植物工場)への助成(3月1次補正)	677,067 千円
-	農地中間管理事業による農地集積の推進 農地の出し手に対する集積協力金の交付	358,000 千円
·	新規就農者の確保・育成と担い手のスキルアップ支援	
-	就農希望者に対する総合的な支援(一部再掲) いしかわ農業総合支援機構による農業のワンストップ窓口の運営など	32,000 千円
-	㊦ いしかわ耕稼塾による農業人材育成の強化(一部3月1次補正) 就農希望者に対する技術・経営研修(専科の2年化・定員拡大)、 河北潟研修所のほ場の拡大など	158,500 千円
-	新規就農者の育成支援 就農準備の支援と就農後の定着を図るための給付金	252,068 千円
·	多様な担い手のニーズに対応した農地整備・保全活動の推進	
-	ほ場整備の推進 ㊦輪島市門前町清水地区、㊦白山市別宮地区など	1,446,760 千円
-	用排水施設等の整備促進 ㊦中能登町武部山田池地区、㊦金沢市北間地区など	1,439,365 千円
-	白山頭首工等の改修	190,670 千円
-	河北潟地区揚水機場の改修	67,133 千円
-	地域ぐるみで行う農業・農村の多面的機能の保全 農地・農業用水等の良好な保全活動を行う集落への支援	929,740 千円
(8)	森林資源の利活用と林業の活性化	
-	いしかわ森林環境税による森づくりの推進 ㊦放置竹林の除去、㊦里山林における緩衝帯の整備、 手入れ不足人工林における強度間伐の実施、 森林や木材利用に対する理解の増進(㊦親子向け森林環境実感ツアー、 ㊦建築士向け県産材活用講習会など)	508,525 千円
(9)	漁業の振興と水産物の安定供給	
-	わかしお塾による漁業人材の確保・育成(再掲)	6,100 千円
-	海女文化の継承と振興 海女漁文化の国内外への発信、新規就業海女の技術習得支援など	6,600 千円
-	離島漁業の振興 ㊦水産物の輸送コスト軽減、漁場環境保全活動の支援など	14,000 千円
-	漁業取締船「てどり」代船建造 債務を含め	770,000 千円

(10) 地域の強みを活かした里山里海の振興

- ・ 多様な地域資源を活用した生業づくりの支援と魅力発信
 - － 里山振興ファンド(120億円)による里山里海地域の振興
地域資源を活用した生業の創出など 2,000,000 千円
 - － 石川型スローツーリズムモデルの推進
 - 先導的取り組みの磨き上げと他地域への波及促進 5,000 千円
 - ④求評ツアーによる滞在メニューの実証、④取り組み波及に向けた研修会の開催
モデル的な取り組みへの支援(里山振興ファンド) 19,000 千円
 - 新たな地区における計画策定支援、多様な滞在メニューの開発支援など
 - － 世界農業遺産「能登の里山里海」の魅力発信 12,700 千円
 - ④岐阜県との若手実践者の相互交流、
世界農業遺産の魅力や取り組みを学ぶ研修プログラムなど
 - － ④いしかわ世界農業遺産国際貢献プログラムの創設 2,000 千円
 - 認定を目指す国への課題解決に向けた一貫支援
- ・ イノシシ等鳥獣被害の防止とジビエとしての利活用促進
 - － 狩猟者等の確保・育成 8,430 千円
 - レベルに応じた捕獲技術研修、狩猟セミナーの開催など
 - － 農作物被害防止対策の充実 144,000 千円
 - ④防護柵の設置等に対する支援、
④効果的な捕獲に向けた専門家による現地指導など
 - － 里山ブランド「いしかわジビエ」の普及推進 5,500 千円
 - 捕獲個体の利活用促進に向けた講習会の開催(④奥能登地区)、
更なる需要の喚起(ジビエ料理コンテスト、④料理人向け調理技術研修会など)

III 安全・安心とやすらぎを感じる地域づくり

1 防災対策の充実強化

(1) 災害に強いまちづくり・地域づくり

- ・ 地域防災力の向上
 - － 自主防災力向上に向けた防災士育成体制の強化 28,172 千円
 - ④防災士の倍増(4,000人→8,000人(女性防災士1,000人→2,000人))、
④経験年数に応じた資質向上研修の実施(初任者研修、5年毎の定期研修)
 - － 災害ボランティアによる被災者支援活動の円滑化 2,540 千円
 - 災害ボランティアコーディネーターの養成など
 - － 県民一斉防災訓練(シェイクアウトいしかわ) 1,400 千円
 - 住民が各地で同時に地震発生時の初動行動をとる訓練の実施
 - － 消防団の充実強化 5,320 千円
 - 救助資機材・安全装備品の整備への助成など
- ・ 白山火山防災対策の推進
 - － ④石川県白山における火山災害による遭難の防止に関する条例の制定
 - － ④登山届提出義務化の円滑導入 8,000 千円
 - 登山届の提出促進に向けた周知啓発、スマートフォンによる登山届の導入、
緊急速報メールを活用した情報伝達訓練の実施など
- ・ 災害活動体制の整備
 - － 災害医療従事者の初動対応力等の強化 3,000 千円
 - 災害派遣医療チーム(DMAT)の河川氾濫等の災害に対する研修の実施など
 - － 災害警備活動用装備資機材の充実 2,756 千円
 - 救助活動用装備資機材の整備、非常用食糧の計画配備
- ・ 災害に強い県土の基盤づくり
 - － 県水送水管の耐震化(2系統化) 4,000,000 千円

—	緊急輸送道路の防災対策の促進 橋りょう耐震補強(乙丸跨線橋)、落石対策等(穴水町川島など8カ所)、 2.5車線の道路整備(国道157号)	債務を含め	1,653,153 千円
—	橋りょうの長寿命化補修 国道249号白濁橋(穴水町)など58橋		702,487 千円
—	海岸侵食対策(一部再掲) 宝立正院海岸、押水羽咋海岸、七塚海岸、金沢海岸		340,464 千円
—	農業用施設の震災対策 ため池、排水機場などの耐震化		211,384 千円
—	災害時に避難所等となる民間大規模建築物の耐震化促進 耐震改修に対する補助		2,300 千円
—	児童福祉施設の耐震化(再掲)		210,849 千円
—	県立学校の耐震化		422,146 千円
—	県央土木総合事務所等の移転(㊟工事着手) 県央農林総合事務所、計量検定所との合築	債務を含め	4,011,000 千円
—	金沢競馬場の耐震化(㊟工事着手)	債務を含め	1,060,000 千円
・	頻発する集中豪雨に対する治水・治山対策の強化		
—	河川改良 米町川、犀川、動橋川など	債務を含め	3,448,310 千円
—	最大規模の降雨を想定した洪水浸水想定区域図の作成		101,142 千円
—	砂防地すべり対策 要配慮者利用施設周辺箇所の重点的整備等(金沢市高尾川など)		2,951,513 千円
—	治山対策 ㊟中能登町金丸など		1,232,615 千円

(2) 原子力防災体制の整備

—	防災対策の強化 原子力防災訓練の実施、防災用資機材の整備など		216,284 千円
—	医療提供体制の整備 緊急被ばく医療体制の整備 放射線測定機器等の整備 医療従事者に対する研修等の実施		83,067 千円 26,079 千円

2 安全・安心と豊かな環境づくり

(1) 安全で良質な地域医療の安定的な確保

・	県立中央病院の建替え(H30年1月開院)	債務を含め	22,474,728 千円
・	医師確保対策の推進		
—	緊急医師確保修学資金の貸与による県内勤務医師の確保 金沢大学医学類特別枠入学者への貸与(新規枠10人) ㊟特別枠卒業者の能登北部地域等の病院での勤務開始(5人)		144,000 千円
—	地域病院における医師のサポート体制の構築 金大サポートチームによる医師不足診療科の女性医師等に対する支援など		18,500 千円
—	産科医確保に向けた取り組みの強化 医学生への産婦人科の魅力を伝えるセミナーの開催など		1,370 千円
・	看護師の確保対策と資質向上		
—	看護師等修学資金の貸与による県内勤務看護師の確保 能登北部公立4病院に就業を希望する看護学生への貸与(新規枠20人)など		94,524 千円
—	看護師等の再就業支援の充実 離職者への就業斡旋や再就業支援研修の実施		40,709 千円

-	専門技術を持つ看護師の育成支援	27,440 千円
-	㊦ 看護大学における助産師養成課程の開設準備支援 (H30年4月)	28,083 千円
·	医療提供体制の充実	
-	㊦ ドクターヘリ導入による救急医療体制の充実 (一部再掲)	
		債務を含め 1,527,368 千円
	運航業者の選定、格納庫・給油施設等の整備など	
-	㊦ 医療計画の改定	7,500 千円
-	医療施設の整備支援	308,249 千円
	回復期病床への転換支援 (9カ所)、認知症患者等の受入機能の充実 (22カ所)	
-	小児・周産期医療体制の整備 (再掲)	138,314 千円
-	がん対策の推進	
	がん診療連携拠点病院に対する支援	18,000 千円
	早期発見の促進	3,350 千円
	㊦ 市町検診の受診率向上に向けた支援など	
	相談支援体制の充実	16,670 千円
	がん安心生活サポートハウスの運営、㊦ 事業者向け手引きの作成など	
-	㊦ 外国人患者の受入体制の強化	1,700 千円
	電話通訳サービスの試行、対応力向上研修の実施	
(2)	身近な安全・安心が確保された社会づくり	
·	安全・安心な消費生活社会づくりの推進	
-	消費生活相談体制の充実	48,526 千円
	市町相談窓口の体制強化への支援、	
	㊦ 高齢者の特殊詐欺被害防止に向けた研修の実施など	
-	被害の未然防止のための消費者教育の充実	23,021 千円
	㊦ 啓発DVDを活用した特殊詐欺被害の未然防止など	
·	配偶者等からの暴力対策の推進	
-	DV予防啓発の推進	3,047 千円
	パープルリボンキャンペーン、若年層への予防啓発セミナーなど	
-	㊦ 性暴力被害者に対するワンストップ支援センターの設置	4,700 千円
·	治安対策の充実	
-	㊦ 警察官の増員 (8人)	
-	寺井警察署庁舎の移転整備 (㊦ 工事着手)	債務を含め 1,186,770 千円
-	警察施設の整備	136,790 千円
	㊦ 大徳交番、白江交番・長田駐在所の統合交番など	
-	危険ドラッグ対策の推進	1,400 千円
	知事指定薬物・知事監視製品の指定など	
-	防犯まちづくり意識の向上	1,182 千円
	高齢者向け防犯教室の開催など	
·	生活を支える交通基盤の確保	
-	IRいしかわ鉄道に対する支援	150,000 千円
	乗継割引・運賃値上げ抑制に対する助成	
-	のと鉄道運行維持への支援	98,850 千円
-	鉄道事業者が実施する安全対策への支援	130,711 千円
-	生活路線バス運行維持への支援	248,974 千円
-	へぐら航路の運航維持への支援	19,232 千円
	㊦ 新船建造に対する助成、㊦ 島民向け運賃引き下げに対する助成など	

・	生活に密着したきめ細かな道路・歩道環境整備		
－	生活密着型道路、安全・安心な歩行空間の整備 幹線道路の舗装補修、通学路等の側溝蓋掛けによる歩道整備など	2,652,285 千円	
・	交通安全対策の充実		
－	交通安全施設の整備(一部再掲)	999,593 千円	
－	交通安全対策の推進 高齢者を対象とした交通安全教室の開催など	9,010 千円	
(3)	循環を基調とした持続可能な社会づくり		
・	低炭素社会に向けた民生部門における取り組みの強化		
－	いしかわ版環境ISOの推進 家庭・学校・地域・事業者の各部門における温暖化防止活動の推進	17,100 千円	
－	年間を通じた省エネ・節電に向けた取り組みの推進 いしかわクールシェア、いしかわウォームシェアの実施	5,000 千円	
－	省エネ住宅の整備促進 省エネパスポート最高評価住宅への支援	24,000 千円	
－	エコ製品等の普及に向けた支援 PR力向上セミナーの開催など	2,800 千円	
・	再生可能エネルギーの利活用の推進		
－	民間企業の再生可能エネルギー事業への参入促進 再生可能エネルギー導入支援融資 新規融資枠	10 億円	
－	メタン発酵技術のいしかわモデルの普及促進 全国の展示会への官民共同出展、県内外自治体への普及など	6,900 千円	
－	農業用施設を活用した小水力発電の整備 能美市宮竹用水地区	290,000 千円	
・	産業廃棄物適正処理対策の推進	17,948 千円	
(4)	自然と人が共生できる社会づくり		
－	㊦ トキと人との共生の推進	1,200 千円	
	トキを育む環境づくりに向けたセミナーの開催、小学校向け出前講座の開催など		
－	いしかわ自然学校・いしかわ子ども自然学校の推進 自然体験プログラム、海洋体験活動の実施など	14,965 千円	
3	みんなで支える安らぎと絆の社会づくり		
(1)	団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向けた対応		
・	介護・福祉人材の確保		
－	小・中・高校生に対する介護・福祉職の魅力の発信・理解促進 介護・福祉の仕事の魅力伝道師の派遣(㊦普通高校)、 ㊦介護の仕事の魅力を伝えるガイドブックの配布など	4,500 千円	
－	福祉人材センターによる介護・福祉人材のマッチング機能の強化 ㊦ハローワークへの出張相談(月1回→2回)、㊦求人求職面談会の開催など	38,000 千円	
－	中高年の就業に向けた取り組み 介護技術の入門研修の実施など	4,000 千円	
－	㊦ 魅力ある職場づくりに取り組む事業所の認定	5,500 千円	
・	介護・福祉人材の質の向上		
－	福祉総合研修センターにおける充実した階層別研修等の実施 各分野での専門研修の実施	13,031 千円	
－	㊦ 介護の質の向上のための先進事例を学ぶ研修会の開催	1,200 千円	

-	「いしかわ介護フェスタ」の開催 介護の知識と技能を競うコンテストの実施など	5,500 千円
-	小規模事業所の介護技術向上への支援 コンテスト優秀者等による出前講座の実施	1,000 千円
・	健康寿命のさらなる延伸に向けた取り組み	
-	㊦ いしかわ健康フロンティア戦略の改定	1,000 千円
-	働く世代の健康づくりの推進 食と運動による健康づくりを実践する企業への支援	2,800 千円
-	「いしかわヘルシー&デリシャスメニュー」の普及 ㊦スーパーマーケットと連携したメニューの普及、料理教室の開催など	2,300 千円
-	歯と口腔の健康づくりの推進 歯周疾患予防の重要性を啓発する出前講座の開催など	4,500 千円
・	増加する認知症高齢者等への対応	
-	早期発見・早期対応の推進 市町の認知症初期集中支援チームの立ち上げ支援	1,000 千円
-	地域における支援活動の促進 認知症フォーラムの開催、企業による見守り活動等の推進など	3,300 千円
・	高齢者の健やかな暮らしへの支援	
-	在宅高齢者を支える体制の構築 医療と介護の橋渡しを担うコーディネーターの資質向上など	2,300 千円
-	見守り体制等の充実 お達者ですか訪問への支援、傾聴ボランティアの養成など	700 千円
-	介護保険関連施設整備への支援 地域密着型特別養護老人ホームなど施設整備(12カ所)、 施設の開設準備(20カ所)	745,170 千円
(2)	安らぎのある地域社会づくりの推進	
・	障害者の自立と社会参加への支援	
-	授産施設等の工賃水準向上に向けた支援 地域の企業、大学等と連携した商品開発・販路開拓など	4,050 千円
-	㊦ 農福連携による障害者の就労支援 授産施設と農業法人等のマッチング支援など	2,000 千円
-	障害者雇用拡大に向けた取り組み 障害者雇用支援アドバイザーの配置、セミナーの開催など	3,000 千円
-	障害者を対象とした職場実習の実施(150人)	15,000 千円
-	発達障害者に対する就労支援 金沢産業技術専門学校における職業訓練	10,560 千円
-	㊦ 発達障害の早期発見・支援体制の強化(再掲)	3,000 千円
-	障害者スポーツの普及促進(再掲)	6,076 千円
-	障害者スポーツ大会の開催(再掲)	7,225 千円
-	㊦ 障害者アスリートの競技力向上(再掲)	2,000 千円
-	障害者支援施設の整備支援(3月1次補正) 新設(8カ所)、施設改修・設備整備(37カ所)	517,808 千円
・	総合的な自殺防止対策の展開 予防に向けた普及啓発、高校生を対象とした出前講座の実施など	21,020 千円
(3)	男女共同参画社会の形成	
-	企業における男女共同参画の推進 いしかわ男女共同参画推進宣言企業の認定など	2,768 千円

4 未来を拓く心豊かな人づくり

(1) これからの社会を生き抜く心身ともにタフな人づくり

- ・ 教員の資質・能力の向上
 - － ㊦ 教員確保・指導力向上推進室の設置
 - － ㊦ 教育センターを教員総合研修センターに改組
いしかわ師範塾を教員養成段階の研修機関として位置づけ
 - － キャリアステージに応じた研修体制の構築
若手教員の組織的・体系的な育成 4,500 千円
㊦モデル校における校内研修計画の策定・実践
 - 中堅教員の資質向上 11,400 千円
㊦教科指導リーダー養成研修の実施、㊦学校マネジメント力養成研修の実施
 - － いしかわ師範塾による即戦力となる人材の育成と確保 10,000 千円
㊦定員の拡大(360人→390人)、講座内容の充実、広報強化など
- ・ 活力にあふれた魅力ある学校づくり
 - － 小・中学校における学力向上対策の推進
小・中学生の基礎学力調査の実施 11,690 千円
小学校4・6年生、中学校3年生
いしかわ学びの指針12か条の推進 16,755 千円
学校での学力向上の体制づくり、学力向上プログラムの推進など
 - － 児童・生徒の能動的学習の推進 2,500 千円
主体的な活動を取り入れた授業づくりの実践・研究
 - － 高等学校「学びの力」向上アクションプランの推進 7,500 千円
学カスタンダードの作成と評価手法の研究、探究型授業の実践・研究、
外部専門家を活用した最先端分野の授業の実施など
 - － ㊦ 小・中・高等学校を通じた英語教育の充実 5,000 千円
次期学習指導要領を先取りした授業づくりの実践・研究など
 - － ㊦ 産業界と連携したプログラミング教育の推進 3,000 千円
小・中・高校生を対象とした体験教室の開催
 - － いしかわニュースーパーハイスクールの推進 5,500 千円
金沢泉丘、小松、七尾、金沢二水、金沢桜丘
 - － ㊦ いしかわ産業教育フェアの開催 3,500 千円
 - － ㊦ 専門高校等における産学連携による人材育成 4,000 千円
企業・大学等と連携・協力した職業人教育の実施
 - － 高校生人間力向上プロジェクトの推進 9,000 千円
企業トップ等のインタビューDVDの作成など
 - － ㊦ オリンピック・パラリンピック教育の推進(再掲) 2,500 千円
- ・ いじめ・不登校対策の推進
 - － いじめを見逃さない学校づくりの推進 4,000 千円
いじめ対応アドバイザーの派遣など
 - － ㊦ スクールカウンセラーの配置(214校→244校) 130,250 千円
 - － スクールソーシャルワーカーの配置 20,338 千円
 - － 不登校児童・生徒に対応する教育支援センターの運営 6,191 千円
- ・ 修学支援
 - － ㊦ 教育費負担軽減奨学金の支給 317,690 千円
- ・ 県立学校の整備
 - － 老朽化防止等のための大規模改修 1,974,569 千円

